

地域医療構想調整会議活性化事業について

- 地域医療構想調整会議における議論の支援や活性化を図るため、千葉県医師会に委託し「地域医療構想調整会議活性化事業」を実施しています。
- 本事業の取組として、各地域における議論の活性化に向けた意見交換等を行う「千葉県地域医療構想研究会」と地域医療構想等の基本的な考え方や千葉県の現状について認識を共通化するため「講演会」を開催しましたので、開催概要を報告します。

【問合せ先】健康福祉政策課 地域医療構想推進室

電話番号：043-223-2457 メール：chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

地域医療構想研究会 開催概要

1 開催方法

病床の不足が見込まれる地域（千葉・東葛南部・東葛北部）と、既に充足している
と見込まれる地域（印旛・香取海匝・山武長生夷隅・安房・君津・市原）に分けて
意見交換を実施。

※意見交換の実施に当たり、調整会議で具体的に検討したい課題等についてアンケートを実施。

2 開催日時

- ・ 令和5年2月22日（水） 午後7時から（非公開） 【病床充足地域】
- ・ 令和5年2月28日（火） 午後7時から（非公開） 【病床不足地域】

3 構成員

【医師会】 千葉県医師会、地区医師会

【病院団体】 日本病院会千葉県支部、千葉県民間病院協会、全国自治体病院協議会千葉県支部

【有識者】 地域医療構想アドバイザー（千葉大学医学部附属病院）、次世代医療構想センター

4 目的

- ・ 調整会議をより有効に機能させるための方策等について、議論する場として設置
- ・ 議論を踏まえ、協議すべき課題や必要な取組等を整理し、調整会議に取り入れる
- ・ 研究会を契機に、各地域で開催される地域医療構想調整会議の活性化に繋げる

講演会 開催概要

1 開催日時

令和5年2月18日（土）15：00～ オンライン開催

2 テーマ

「地域医療構想、千葉県のこれからのを考える」

（1）基調講演 「地域医療構想の考え方」

≪講師≫

産業医科大学医学部公衆衛生学教授 松田晋哉先生

（2）講演 「千葉県の地域医療構想調整の悩み」

≪講師≫

千葉県地域医療構想アドバイザー

千葉大学医学部附属病院患者支援部長・特任准教授 竹内公一先生

3 参加者

約100名

県内の医療機関、地区医師会、調整会議の委員、行政機関、その他関係団体等

今後の地域医療構想調整会議活性化事業について

■令和4年度

年度末に、千葉県医師会から、活性化に向けた提言等をまとめた報告書が提出される。

■令和5年度（予定）

さらなる会議の活性化に向け、引き続き「地域医療構想研究会」と「研修会（講演会）」を行う。開催方法については、今年度の議論を踏まえ検討する。

令和4年度にいただく提言や、5年度に行われる研究会の議論等を踏まえ、地域で協議すべき課題、必要な取組等を整理し、地域医療構想調整会議に取り入れるよう努める。